

土木工事設計要領の改正箇所一覧

旧 目次		新 目次		変更点
§ 2 河川編				
水路工の具体的使用例と施工上の注意	P5	水路工の具体的使用例と施工上の注意	P5	§ 4 砂防編 4 堤外水路（砂防、河川共通）の記載が削除されたことにあわせて、修正した。
§ 4 砂防編				
4. 堤外水路（砂防、河川共通）	P8～10	—	—	多段積構造のため、削除
§ 5 道路編				
2. 舗装 5. 舗装材料についての留意点	P 7	2. 舗装 5. 舗装材料についての留意点		（１）の再生材を用いた舗装の説明文を国との整合を図り修正
11. すべり止め舗装	P14	11. すべり止め舗装		すべり止め舗装の適用条件を国との整合を図り修正
3 交通安全施設 3－5 道路反射鏡	P41	3 交通安全施設 3－5 道路反射鏡		防食に関する記載を追加
5. 橋梁工 1. 橋種・架設工法の選定	P76	5. 橋梁工 1. 橋種・架設工法の選定	P76	予備設計における留意点について追加
—	—	5. 橋梁工 2. 設計上の留意点 2-2下部工設計の留意点	P78～ P79	杭基礎の設計における留意点（３点）の追加
—	—	5. 橋梁工 2. 設計上の留意点 2-3上部工設計の留意点	P80	鋼道路橋の塗装・防食について追加
5. 橋梁工 2. 設計上の留意点 2-3上部工設計の留意点	P80	5. 橋梁工 2. 設計上の留意点 2-3上部工設計の留意点	P80	耐候性鋼材の使用について、補足事項を追加
5. 橋梁工 2. 設計上の留意点 2-3上部工設計の留意点	P82	5. 橋梁工 2. 設計上の留意点 2-3上部工設計の留意点	P82	橋梁の道路照明施設設置の当面の運用について、補足事項を追加
—	—	5. 橋梁工 2. 設計上の留意点 2-3上部工設計の留意点	P83	供用中の道路上の橋梁架設工事に伴う安全確保について追加

旧 目次		新 目次		変更点
—	—	5. 橋梁工 2. 設計上の留意点 2-4採用にあたって 検証等が必要な構 造形式について	P83～ P84	採用にあたって検証等が必要な構造形式 について2点追加
5. 橋梁工 3. 耐久性の検討 3-2塩害に対する検 討	P84	5. 橋梁工 3. 耐久性の検討 3-2塩害に対する検 討	P84	塩害に対する検討について、補足事項を 追加
5. 橋梁工 5. 橋歴板・橋名板 5-1橋歴板	P87	5. 橋梁工 5. 橋歴板・橋名板 5-1橋歴板	P87	橋歴板の材質及び参考図を修正
5. 橋梁工 11. 橋梁における生 コンクリート及び 鉄筋の使用区分	P98	5. 橋梁工 11. 橋梁における生 コンクリート及び 鉄筋の使用区分	P98	(注)に塩害の影響を受ける場合のかぶ り確保について追記
5. 橋梁工 14. 「電子納品利活 用システム」への 登録及びマイクロ フィルム作成	P107	5. 橋梁工 14. 「電子納品利活 用システム」への 登録及びマイクロ フィルム作成	P107	現場塗装面積について、補修工事の場合 も記入し、耐候性鋼材の場合は桁端部の 塗装面積を記入する旨を追記
5. 橋梁工 14. 「電子納品利活 用システム」への 登録及びマイクロ フィルム作成	P112	5. 橋梁工 14. 「電子納品利活 用システム」への 登録及びマイクロ フィルム作成	P112	橋梁図面データの保管状況について追記
6-2 一般	P114～ P115	(1) 参考図書	P114～ P115	示方書・指針・基準類等を最新版に更新 した。